

県政協議会

平成二十九年二月二十八日(火)

午前十時三十分

- 一、平成二十八年度二月補正予算(案)の概要について(追加提案分)
- 二、平成二十九年年度補正予算(案)の概要について
- 三、その他

平成28年度2月補正予算（案）の概要について （2月28日追加提案分）

平成29年2月28日
（単位：千円）

一 予算規模

1 一般会計

補 正 額 1,609,101

補正後の規模 622,070,202

前年度2月追加補正後予算との対比 4,026,603
(0.7%増)

《補正予算の財源》

特定財源 1,709,440

国庫支出金 896,080

県 債 867,600

そ の 他 △54,240

一般財源 △100,339

繰 入 金 △100,339

二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、国の制度を活用した秋田の創生に向けた取組のほか、決算見込みによる事業費の増減等について計上した。

I 秋田の創生に向けた取組の推進 ～地方創生拠点整備交付金～

- (1) ㊦新たな木質部材研究開発施設等整備事業 661,923
 新たな複合木質部材やCLTの開発等を促進するため、県立大学が行う木材高度加工研究所の施設整備等に対し助成する。
 補助率 県10/10
 事業内容 大型耐火試験炉及び建屋の整備
 木材加工機器の導入
- (2) ㊦森づくり人材育成拠点施設整備事業 295,646
 高い技術を持った即戦力となる林業技術者の育成と、林業を目指す若者の意識醸成を図るため、林業大学校及び森林学習交流館の機能を強化する。
 事業内容 i) 林業大学校 屋内実習施設の整備、高性能林業機械の導入
 ii) 森林学習交流館 学習交流の森の整備、林業体験型プログラムの策定等
- (3) ㊦田沢湖エリア観光集客拠点施設整備事業 303,773
 田沢湖エリアの周遊観光の活性化を図るため、観光集客拠点として田沢湖スキー場スキーセンターの機能を強化する。
 事業内容 交流ラウンジの整備、レストラン・エントランスホール等の改修
- (4) ㊦「秋田港クルーズ」受入環境整備事業 581,529
 クルーズ船寄港誘致や定着化により港の賑わい創出と地域の活性化を図るため、秋田港における受入環境を整備する。
 事業内容 ターミナル施設の整備
 屋根付き歩行者用通路・照明施設(デザイン照明)の整備等

II その他

- (1) 県議会議員補欠選挙費 5,127
 男鹿市選挙区において欠員が生じたことに伴い、補欠選挙を実施する。
- (2) 決算見込みによる事業費の増減

補正額(千円)	主な内容	
△238,897	育英事業助成費	△125百万円
	青年就農給付金	△29百万円
	国直轄土地改良事業負担金	△16百万円

平成29年度補正予算（案）の概要について

平成29年2月28日
(単位：千円)

一 予算規模

一般会計

補 正 額 10,011

補正後の規模 563,568,011

前年度当初予算との対比 $\Delta 36,956,989$
(6.2%減)

《補正予算の財源》

一般財源 10,011

繰 入 金 10,011

二 補正予算(案)の内容

○県議会議員補欠選挙費 10,011
男鹿市選挙区において欠員が生じたことに伴い、補欠選挙を実施する。